

公益財団法人全国高等学校体育連盟定時制通信制部
令和7年度 全国代表委員会

サッカー専門部会

【日時】 令和8年1月31日(土)15:15

【場所】 東京都立蔵前工科高等学校

次 第

1. ご挨拶 サッカー専門部副部長 杉木 充

2. 役員紹介

3. 報告事項

令和7年 第35回大会結果報告 2～3P

1. 協議事項

(1) 令和7年度予算中間報告について

ア 第1号議案

令和7年度 専門部経常費収支決算(中間報告) . . . 4P(資料1)

イ 第2号議案

令和7年度 専門部特別会計収支決算(中間報告) . . . 5P(資料2)

(2) 令和8年度予算案について

ア 第3号議案

令和8年度 第36回大会予算(案) 6P(資料3)

イ 第4号議案

令和8年度 専門部経常費収支予算(案) 7P(資料4)

ウ 第5号議案

令和8年度 専門部特別会計収支予算(案) 8P(資料5)

(3) 令和8年度 第36回大会について

ア 第6号議案

令和8年度 第36回大会開催要項(案) . . . 9～12P(資料6)

イ 第7号議案

宿泊について 13P(資料7)

ウ 第8号議案

令和8年度 専門部役員(案) 14P(資料8)

(4) その他

ア サッカー専門部規約(旅費規程について) 15P(資料9)

2. 参考資料

(1) (公財)日本サッカー協会登録について 16～17P

(2) サッカー専門部規約 18～19P

令和7年度全国高等学校定時制通信制体育大会 第35回サッカー大会

結 果 報 告

第35回大会は27校の参加校で実施することができた。大会期間は猛暑の中での試合となり、熱中症対策として、試合時間を短縮するなど対策を講じて試合を行った影響で、選手もコンディション調整の難しい中での試合となったが、熱中症での緊急搬送はなく選手は持てるパフォーマンスを最大限発揮してくれた。

1回戦は大差のつく試合もあったが、勝ち上がるにつれて僅差のゲームが増え、実力が拮抗した試合が多くなり、大会中の熱戦もさることながら、フィールドを離れてからも、非常に清々しい態度のチームが多く、スポーツのすばらしさを実感した。

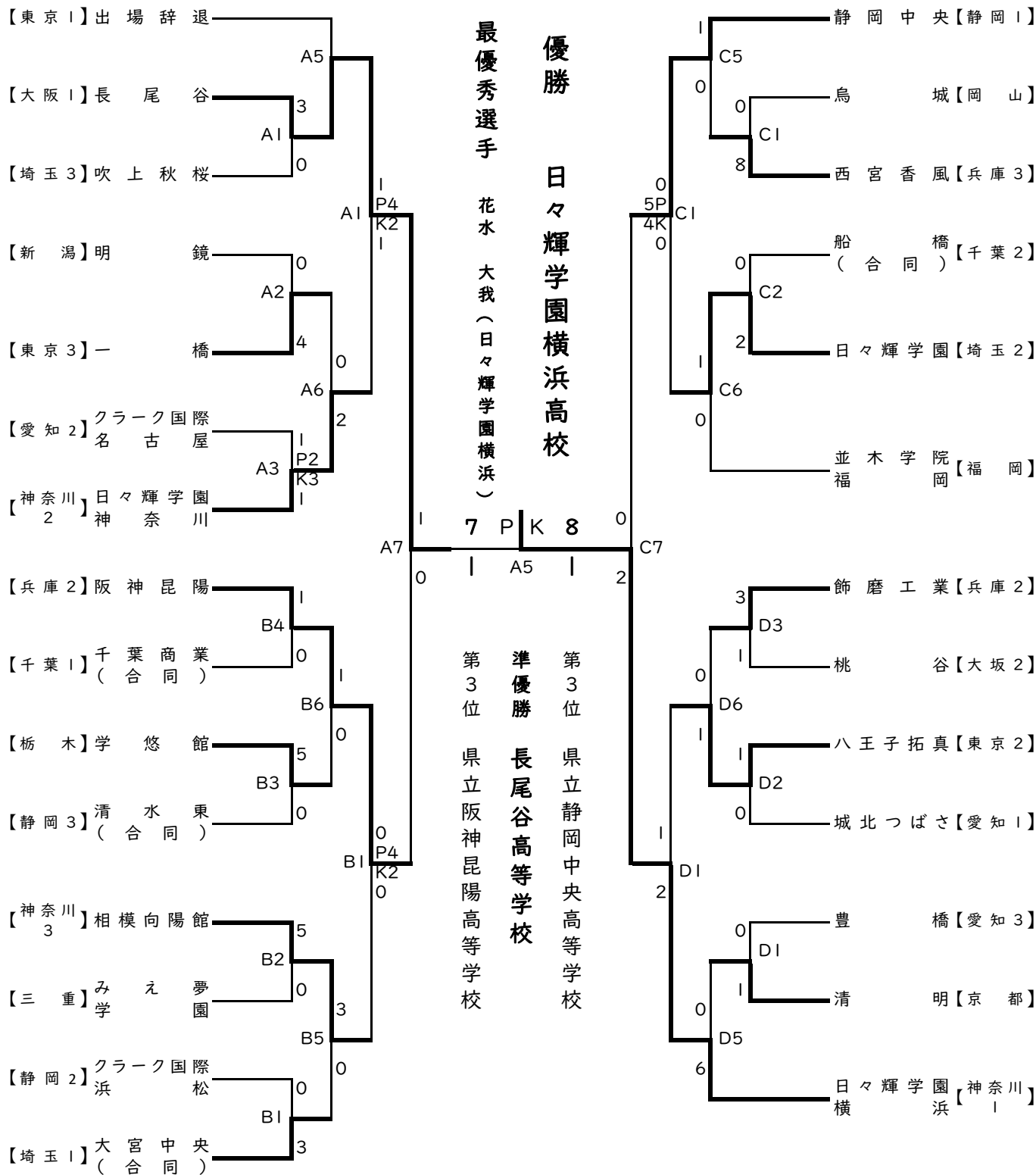
決勝戦の顔合わせは、どちらも初優勝を狙う神奈川県代表の日々輝学園横浜対大阪府代表の長尾谷高校との決勝戦となった。試合開始直後は、お互いの長所を生かしたプレーが見られたが、決定的な場面は少なかった。試合が動いたのは、クーリングブレイク後の前半17分に日々輝学園横浜 MF の選手がミドルシュートを決め、日々輝学園横浜が先制をした。その後は終始、日々輝学園横浜がペースを握っていたが、後半に長尾谷高校の MF がこの試合最大のチャンスをものにし、同点とした。同点後はお互いチャンスを生かせず、勝敗は PK 戦で決着をつけることになった。PK 戦ではお互いプレッシャーのかかる場面であったが、最後まで決め続けた日々輝学園横浜が初優勝を飾った。

最後に、今大会も関係諸機関から多くのご支援やご協力をいただき、無事に終えることができたことに感謝申し上げます。選手には来年もサッカー処「静岡・清水」を目指して日々の練習に励んでもらいたい。

優 勝	日々輝学園横浜高校	(神奈川県)
準優勝	長尾谷高等学校	(大阪府)
第3位	県立阪神昆陽高等学校	(兵庫県)
第3位	県立静岡中央高等学校	(静岡県)

最優秀選手賞	花 山 大 我	(日々輝学園横浜)
--------	---------	-----------

令和7年度 第35回全国高等学校定時制通信制サッカー大会 トーナメント表



(会場)	(日程)	(試合時間)	(優勝)
A: 草薙陸上競技場	1 回 戦 : 7月 26日 (土)	1: 9:30~ 5: 10:00~	日々輝学園横浜高等学校
B: 草薙球技場	2 回 戦 : 7月 27日 (日)	2: 11:00~ 6: 11:30~	長尾谷高等学校
C: 蛇塚グランドA(上段)	準々 勝 : 7月 28日 (月)	3: 12:30~ 7: 15:00~	県立静岡中央高等学校
D: 蛇塚グランドB(下段)	準決 勝 : 7月 28日 (月)	4: 14:00~	県立阪神昆陽高等学校
	決 勝 : 7月 29日 (火)		(最優秀選手賞) 花水 大我

令和7年度 収支決算(経常費)
定時制通信制部サッカー専門部

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

▲は予算額よりも決算額が大きいことを表す。

単位:円

科 目	令和7年度予算額	令和7年度決算額	増▲減	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
①事業収入	0	0	0	
事業収入			0	
②補助金等収入	320,000	220,000	100,000	
補助金収入	200,000	100,000	100,000	(財)全国高体連分配金
分担金収入	120,000	120,000	0	都道府県専門部加盟費
③寄付金等収入	0	0	0	
寄付金収入			0	
④雑収入	10	566	▲556	
受取利息収入	10	566	▲556	銀行利息
雑収入	0		0	
⑤他会計からの繰入金収入	0	0	0	
他会計からの繰入金収入		0	0	
⑥未収入金	0	0	0	
未収入金			0	
事業活動収入計	320,010	220,566	99,444	
2 事業活動支出				
①事業費支出	0	0	0	
事)委員会費	(0)	(0)	(0)	
委員会費 全国	0	0	0	
委員会費 常任	0	0	0	
委員会費 各種	0	0	0	
事)海外遠征費	0	0	0	
事)強化合宿費	0	0	0	
事)負担金	0	0	0	
事)運営補助金	0	0	0	
事)通信運搬費	0	0	0	
事)広報費	0	0	0	
事)印刷製本費	0	0	0	
事)保険料	0	0	0	
事)諸謝金	0	0	0	
事)雑支出	0	0	0	
②管理費支出	320,010	264,897	55,113	
会議費支出	38,000	28,000	10,000	会議費
旅費交通費支出	164,200	153,771	10,429	役員交通費
通信運搬費支出	40,000	39,853	147	郵便・インターネット
消耗品支出	17,400	7,030	10,370	事務用品など
印刷製本費支出	16,000	0	16,000	
渉外費支出	33,000	15,783	17,217	各団体渉外・慶弔
事務局運営費支出	8,400	20,460	▲12,060	食糧費など
雑支出	3,010	0	3,010	振込手数料
③他会計への繰入金支出	0	0	0	
他会計への繰入金支出	0		0	
④未払金	0	0	0	
未払金			0	
事業活動支出計	320,010	264,897	55,113	
事業活動収支差額	0	-44,331	44,331	
II 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	-44,331	44,331	
前年度繰越金	319,357	358,329	▲38,972	
次期繰越収支差額	319,357	313,998	▲5,359	

令和8年 1月 31日

上記の通り報告いたします。

部長

井島 秀樹

事務局長

後藤 和也

会計

清水 耕太郎

令和8年 1月 31日

監査の結果適正であることを認めます。

会計監査

緒方啓二



令和7年度 (公財) 全国高等学校体育連盟定通サッカー専門部
特別会計収支決算書

(自: 令和7年4月1日 ~ 至: 令和8年3月31日)

収入の部 ▲は予算額よりも決算額が大きいことを表す。

項目	令和7年度予算額	令和7年度決算額	差引額	備考
前年度繰越金	1,241,260	1,241,260	△ 0	令和7年度までの積立額 (令和8年1月31日現在)
雑収入		949	▲ 949	銀行利息
収入合計 (A)	1,241,260	1,242,209	▲ 949	

支出の部

項目	令和7年度予算額	令和7年度決算額	差引額	備考
第35回大会への補助	1,000,000	-	△ 1,000,000	
	-			
支出合計 (B)	1,000,000	-	△ 1,000,000	
次年度繰越金 (A-B)	241,260	1,242,209	▲ 1,000,949	

令和7年度 (公財) 全国高体連定通制サッカー専門部「特別会計決算書」について上記のとおりご報告致します。

令和8年1月31日 (公財) 全国高等学校体育連盟定時制通信制サッカー専門部
部長 井島 秀樹

部長	事務局長	会計	会計監査
			

令和8年度 全国高等学校定時制通信制体育大会 【予算書】

* 赤の金額は、申請中のものです。

		定通部全体	陸上競技	自転車競技	卓球	ソフトテニス	柔道	剣道	バレーボール	バスケットボール	サッカー	バドミントン
収入の部	公益財団法人JKA補助金	21,310,000	3,270,000	2,474,000	1,058,000	1,432,000	4,095,000	1,491,000	1,365,000	2,613,000	879,000	2,633,000
	都道府県補助金	0										
	市町村補助金	629,000									629,000	
	(公財)全国高体連負担金	0										
	都道府県高体連補助金	0										
	競技団体助成金	800,000									800,000	
	参加料	1,440,000									1,440,000	
	協賛金	0										
	雑収入	0										
(A) 合計	24,179,000	3,270,000	2,474,000	1,058,000	1,432,000	4,095,000	1,491,000	1,365,000	2,613,000	3,748,000	2,633,000	

[illegible]

令和8年度 収支予算書（経常費）
定時制通信制部サッカー専門部

自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日

▲は前年比減

単位:円

科 目	令和8年度予算額	令和7年度予算額	増▲減	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
①事業収入	0	0	0	
事業収入			0	
②補助金等収入	320,000	320,000	0	
補助金収入	200,000	200,000	0	(財)全国高体連分配金
分担金収入	120,000	120,000	0	都道府県専門部加盟費
③寄付金等収入	0	0	0	
寄付金収入			0	
④雑収入	556	10	546	
受取利息収入	556	10	546	銀行利息
雑収入	0	0	0	
⑤他会計からの繰入金収入	0	0	0	
他会計からの繰入金収入			0	
⑥未収入金	0	0	0	
未収入金			0	
事業活動収入計	320,556	320,010	546	
2 事業活動支出				
①事業費支出	0	0	0	
事)委員会費	(0)	(0)	(0)	
委員会費 全国	0	0	0	
委員会費 常任	0	0	0	
委員会費 各種	0	0	0	
事)海外遠征費	0	0	0	
事)強化合宿費	0	0	0	
事)負担金	0	0	0	
事)運営補助金	0	0	0	
事)通信運搬費	0	0	0	
事)広報費	0	0	0	
事)印刷製本費	0	0	0	
事)保険料	0	0	0	
事)諸謝金	0	0	0	
事)雑支出	0	0	0	
②管理費支出	320,556	320,010	546	
会議費支出	40,000	38,000	2,000	会議費・上部団体懇親会費
旅費交通費支出	160,000	164,200	▲4,200	役員交通費
通信運搬費支出	40,000	40,000	0	郵券・インターネットなど
消耗品支出	20,556	17,400	3,156	事務用品・PC用品など
印刷製本費支出	0	16,000	▲16,000	
渉外費支出	40,000	33,000	7,000	各団体渉外・慶弔
事務局運営費支出	20,000	8,400	11,600	食糧費など
雑支出	0	3,010	▲3,010	
③他会計への繰入金支出	0	0	0	
他会計への繰入金支出			0	
④未払金	0	0	0	
未払金			0	
事業活動支出計	320,556	320,010	546	
事業活動収支差額	0	0	0	
II 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前年度繰越金	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

令和8年度 (公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部経常費予算書について上記のとおりご提案いたします。

令和8年1月31日

(公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部サッカー専門部

部長 井島 秀樹



令和8年度 (公財) 全国高等学校体育連盟定通サッカー専門部
特 別 会 計 収 支 予 算 書

(自：令和8年4月1日 ～ 至：令和9年3月31日)

収入の部

項目	令和8年度予算額	令和7年度決算額	差引額	備考
前年度繰越金	1,242,209	1,241,260	△ 949	
雑収入		949	▲ 949	銀行利息
収入合計 (A)	1,242,209	1,242,209	△ 0	

支出の部

項目	令和8年度予算額	令和7年度決算額	差引額	備考
第36回大会への補助	1,000,000	-	△ 1,000,000	
支出合計 (B)	1,000,000	-	△ 1,000,000	
次年度繰越金 (A-B)	242,209	1,242,209	▲ 1,000,000	

令和7年度 (公財) 全国高体連定通制サッカー専門部「特別会計予算書」について上記のとおりご報告致します。

令和8年1月31日

(公財) 全国高等学校体育連盟定時制通信制サッカー専門部

部 長 井島 秀樹

部長	事務局長	会計	会計監査
			

令和8年度 全国高等学校定時制通信制体育大会 第36回サッカー大会

開 催 要 項



期日 令和8年7月24日(金)～7月28日(火)

主 催 公益財団法人全国高等学校定時制通信制教育振興会 公益財団法人全国高等学校体育連盟

後 援 文部科学省・スポーツ庁 厚生労働省 静岡市 公益財団法人日本スポーツ協会
公益財団法人日本サッカー協会 全国定時制通信制高等学校長会
全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会 静岡県教育委員会
一般財団法人静岡県サッカー協会 NPO法人清水サッカー協会
公益財団法人石澤奨学会 公益財団法人東京都体育協会 静岡朝日テレビ 静岡新聞社
NHK 朝日新聞静岡総局 SBS静岡放送 日刊スポーツホールディングス
清水ホテル旅館組合

主 管 公益財団法人全国高等学校体育連盟定時制通信制部サッカー専門部
静岡県高等学校体育連盟定時制通信制部サッカー専門部

協 賛 株式会社モルテン 株式会社エスパルス

KEIRIN



この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

[http:// jka-cycle.jp](http://jka-cycle.jp)

1 期 日 令和8年7月24日（金）～7月28日（火）

2 会 場

競技場名称	所在地
草薙総合運動場（陸上競技場・球技場）	静岡県静岡市駿河区栗原19-1
静岡市清水蛇塚スポーツグラウンド	静岡県静岡市清水区蛇塚30-5
I A I スタジアム日本平	静岡県静岡市清水区村松字大谷3880-1

3 開会式・閉会式

(1) 開会式 令和8年7月24日（金）15:30～（※開会式は必ず参加してください）

会 場 清水テルサ 1階ホール 【所在地】静岡県静岡市清水区島崎町223

(2) 閉会式 令和8年7月28日（火）11:30～（予定）

会 場 I A I スタジアム日本平 【所在地】※参照 「2 会場」

4 参加資格

(1) 全国高等学校定時制通信制体育大会開催基準要項13の(1)から(11)の規定を満たしていること。（<http://zenkoku-t2.com/> の「定通大会開催基準要項」より抜粋）

① 選手は、各都道府県の予選会または各都道府県高等学校体育連盟の推薦により選出されるが、同一競技には3年制課程の場合は3回、4年制課程においては4回出場することができる。但し、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は、同一競技4回限りとする。

② 年齢制限はなし。

③ 当該年度の全国高等学校総合体育大会出場者及び出場校は除く。

④ 定時制課程・通信制課程の生徒による混成チームは認めない。但し、同一敷地内の定時制課程・通信制課程併置校の場合は除く。なお、定時制課程・通信制課程併置校（同一敷地内）における合同チーム編成においては、別に定める「定時制課程・通信制課程併置校における合同チーム参加資格の特例及び規約」による。（<http://zenkoku-t2.com/images/godo.pdf>）

同様に、定時制通信制高校における合同チーム編成においても、別に定める「定時制通信制高校における合同チーム参加資格の特例及び規約」による。チーム編成には、大会特別規定に定める。

(2) 選手はあらかじめ健康診断を受け、学校長・各都道府県高体連会長の承認を必要とする。

(3) 別途定める競技種目別参加資格規定 <http://zenkoku-t2.com/sikaku1.pdf> を満たす者

(4) 当該年度、(公財)日本サッカー協会にチーム登録及び個人登録（地区予選も含む）を行ったチーム及び個人とする。個人登録の追加登録及び登録変更については令和8年7月4日（土）までに完了している者。チームは、登録選手（20名）分の「登録選手一覧（写真付き）」を（公財）日本サッカー協会ホームページより印刷して所持すること。

5 参加チーム数

(1) 本大会には、同一登録校により出場できるチームは1チーム限りとする。

(2) 参加チーム数は47都道府県より原則として各1チームとし、47チームで開催する。なお、これに満たない場合には、大会特別規定に沿って大会運営に支障のない限り、参加チームを補充する。

6 チーム構成

(1) 同一学校にて編成する。

(2) 原則として男女混合チームは認めないが、女子部員が出場を希望する場合は、別途常任委員会で審査する。

(3) 登録できる人数は引率教員1名、監督1名、チームスタッフ2名以内（引率教員と監督を兼ねる場合は3名以内）、選手20名以内とする。但し、監督は当該学校の教員（教員・助教諭・非常勤講師・助手）とし、チームスタッフは教員・生徒でもよい。

(4) 出場選手は、必ず引率責任者（専任教諭・助教諭・常勤講師）によって引率され、引率責任者は選手・チーム役員のすべての行動に対して責任を負うものとする。

7 参加料 1チーム 45,000円

【納入方法】

令和8年6月26日（金）までに下記の口座に振り込むこと。振込手数料は、各校にてご負担をお願いいたします。未納の場合は出場できません。現金での納入、大会後の納入は厳禁です。

【銀行名】みずほ銀行 川崎支店 【店番号】370

【普通預金】【口座番号】4458753

【口座名義】全国定通サッカー専門部会計清水耕太郎

8 申込方法

- (1) 下記アドレスに、都道府県名・代表学校名・代表者名を明記し、メールにて送信をお願いします。
その後、事務局より参加申し込み書類一式を送付（添付）します。

teitsusoccer@outlook.jp

- (2) 「参加申込書（学校印・高体連印を押印）」に必要事項を記入し、「登録選手一覧（日本サッカー協会ホームページより印刷）」「宿泊申込書（押印）」を添えて、大会事務局まで郵送してください。

また、「参加申込書」は、「チーム紹介」「宿泊申込書」とともに上記アドレスにメールでの返信もお願いします。

- (3) 締切日 令和8年6月17日（水）必着

- (4) 申込先 横浜市立横浜総合高等学校定時制課程

〒232-0061 神奈川県横浜市南区大岡 2-29-1 電話：045-744-1900

「公益財団法人 全国高等学校体育連盟 定時制通信制部サッカー専門部事務局」

- (5) 各都道府県の予備参加確認書の提出は、令和8年5月22日（金）までとします。

（参加しない場合も、期日厳守で必ず投函してください）

9 監督会議 令和8年7月24日（金）13時30～ 清水テルサ 研修室小

※各チーム1名での参加をお願いします。

10 各種表彰

- (1) 優勝 優勝旗・文部科学大臣杯・厚生労働大臣杯・静岡市市長杯
- (2) 準優勝 準優勝杯
- (3) 優勝～3位 表彰状・メダル
- (4) 最優秀選手 メダル
- (5) 健闘選手 石澤奨学会理事長賞

11 宿泊について

- (1) 基本方針

宿泊は、全国高等学校定時制通信制体育大会宿泊要綱に基づき、必ず大会事務局指定の旅行業者を通すこととする。※詳細「全国サッカー大会宿泊約款」参照

- (2) 宿泊料金 11,500円（税込）1泊2食付

※別途駐車料金がかかる場合があります。宿舍決定後、確認してください。

- (3) キャンセルポリシー

当日キャンセルは、宿泊料金の80%を徴収します。

【大会事務局からのお願い】

本大会は、清水ホテル組合の御支援により、繁忙期における宿泊施設の確保に努めております。

そのため、開会式翌日における第1回戦の勝敗に関わらず、宿泊の予約をお願いします。

やむを得ない事情により、1回戦後に宿泊をキャンセルする場合は、大会運営上の協定、及び大会継続の観点から宿泊料金の80%を徴収することとなります。予め御承知おきください。

- (4) 昼食弁当代金 1食900円（税込）とする。

- (5) 申込方法 所定の様式に入力し、令和8年6月17日（水）までに大会事務局へ申し込むこと。
（メールで返信 7の（2）参照。）

12 組合抽選

厳正なる抽選を主管側で実施し、結果を参加チーム及び（公財）日本サッカー協会等に通告する。

13 その他

- (1) プログラムは各チームに1部配布する。
- (2) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催者側で負担する。その後の処置については責任を負わない
- (3) 参加選手は必ず保険証を持参すること。
- (4) 参加資格に違反し、その他、反スポーツ的行為があった場合は、そのチームの参加を停止する。
- (5) 参加申込のポジションについてはGK・DF・MF・FWと記入すること。また、申込締切日以降の選手の追加・変更は原則として認めない。やむを得ない事情がある場合は別紙「選手変更理由書及び変更届」を大会事務局に提出し、事務局で了解した場合は監督者会議当日に同別紙に必要事項を記入の上、当該校にて40部コピーをして提出すること。ただし、追加選手及び変更選手は、（公財）日本サッカー協会への個人登録を令和8年7月4日（土）までに完了した選手であること。

大会特別規定

1 競技規則

- (1) トーナメント方式により優勝以下3位までを決定する。
- (2) 該当年度の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (3) 試合時間は前後半合計50分(25分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは、原則として10分間とする。勝敗が決しない場合は、ペナルティーキック方式により次回戦進出校を決定する。
※決勝戦のみ試合時間を60分(30分ハーフ)とする。
※熱中症対策としてWBG Tの数値が31℃を超えた場合は20分ハーフとする。
- (4) 試合開始前に選手と9名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、主審の許可を得て5名まで交代することができる。ただし交代回数はハーフタイムを含まず3回とする。
- (5) 今大会において退場を命じられた選手等は、次の試合1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の競技委員会で決定する。今大会において2回の累積警告を受けた選手等は、次の1試合の出場資格を失う。
- (6) 組み合わせ抽選は前年度実績を考慮し、原則としてベスト8の都道府県をシードする。

2 合同チーム ※合同チームの編成については、以下のように定める。

- (1) チーム編成は3校までとする。
- (2) 各学校で、必ず1名のチーム役員をベンチ入りさせる。
- (3) (公財)日本サッカー協会へのチーム登録は、各学校ごとに行う。

3 ユニフォーム

- (1) 全員統一されたユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス、それぞれメーカーロゴやライン含む)を着用し、シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号を付ける。
事前に登録されたものを原則とし、監督者会議以降は番号の変更を含めてすべて認めない。
- (2) 正副2着を必ず携行すること(副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること)。チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する濃紺・黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (3) シャツには、チーム識別標章を必ず表示しなければならない。
- (4) 選手番号は1番から20番までとし、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄等の場合には台地を付ける)であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (5) チームは、各国代表チーム及びプロクラブチーム等のレプリカを着用して公式競技会に出場することはできない。
- (6) 合同チームのユニフォームについては、登録チーム名と同じにすること。
- (7) その他、JFAユニフォーム規定 <https://www.jfa.jp/documents/pdf/basic/br22.pdf> 参照。

4 参加チーム

本大会に出場するチームの補充については次のようにする。但し、参加の有無については各都道府県の判断に委ねる。

- (1) 開催地のチーム
- (2) 設置校数及び予選参加チーム数の多い都道府県
- (3) その他、特別推薦する場合もある

令和8年度全国高体連定通制サッカー大会宿泊約款

◇宿泊料金

1泊2食付税サ込

11,500円

欠食 夕食 -2,000円

朝食の欠食料金はありせん。

- ・清水ホテル組合との協議の決定事項により2泊宿泊をお願いします。
- ・宿泊施設は全施設1泊夕食付です。
- ・アレルギーに関して可能な対応のみ受け付けますので申請書の提出をお願いします。
- ・アレルギーや宗教上により通常食では不可能な場合は食事なしなどの対応とさせていただきます。
- ・決定宿泊施設によっては上記宿泊代より単価が-1,000円の施設がありますが宿泊先決定時にお知らせします。
- ・開会式及び1回戦(7/24～2泊)の宿泊代は事前に請求しますので銀行振込をお願いします。
- ・キャンセル料規定 宿泊5日前より20% 前日は50% 当日80%のキャンセル料となりますので承知願います。
- ・クレジットカード等の支払いはできません。銀行振込をお願いします。

◇開会式・7/25の一回戦の宿泊に関して

- ・7/24金曜、7/25土曜の宿泊先を事前確保していますので、2泊の宿泊をお願い致します。
- ・金曜1泊のみの宿泊しかない場合は、2泊目のキャンセル料として宿泊料金の80%のお支払いをお願い致します。
(キャンセル料は1泊2食付きの場合9,200円、1泊朝食のみの場合7,600円のお支払いをお願い致します。)
- ・宿泊先決定後に大会参加を取りやめた場合30日前よりキャンセル料20%の対象となりますのでご承知下さい。

◇7/26の2回戦以降の宿泊に関して

- ・試合に負けても宿泊される場合は事前に申出て下さい。
- ・宿泊施設を移動して頂く可能性が御座いますがご了承下さい。(事前に連絡します)

◇その他

- ・駐車料金は宿泊料金に含まれておりませんので、宿泊施設決定後にご確認をお願い致します。
- ・場合により、他チームと同一施設への宿泊となる可能性が御座います、どうかご了承下さい。
- ・夕食を希望しない場合、当日の朝までには必ず宿泊施設にお伝え下さい。
- ・試合終了後に帰る予定のチームは試合当日の朝、必ず各自の荷物を一旦部屋から出し、試合会場に持参または宿泊施設の指示のもと所定の場所に荷物を置いて下さい。
- ・試合終了後に帰るチームは、宿泊施設に一旦戻ったとしても室内に入ったり、入浴は出来ませんのでご了承下さい。
- ・宿泊施設への迷惑行為(施設内での喫煙等)を行った場合、大会事務局に報告させていただきます。

令和 8 年度 専門部役員

顧 問	牟田 義則	東 京 都	元 税務大学校
	植松 豊	静 岡 県	元 県立清水東高等学校校長
	磯貝 信二	静 岡 県	静岡英和学院大学
相 談 役	大石 公隆	静 岡 県	県立袋井高等学校
	松本 寧	静 岡 県	県立浜名高等学校
	渡邊 勝己	静 岡 県	県立吉原高等学校
	松永 健資	静 岡 県	静岡市立清水桜ヶ丘高等学校
	大石 弘道	静 岡 県	県立藤枝北高等学校
	越智 勝則	愛 媛 県	県立三島高等学校
	佐藤 一樹	東 京 都	都立あきる野学園
部 長	井島 秀樹	静 岡 県	県立清水東高等学校
副 部 長	杉木 充	静 岡 県	県立清水東高等学校
	林 達也	東 京 都	都立八王子拓真高校
事 務 局 長	清水 耕太郎	神奈川県	市立横浜総合高等学校
副事務局長	大出 隆之	神奈川県	市立横浜総合高等学校
	伊藤 仰津紀	静 岡 県	県立清水東高等学校
会計委員長	金子 虎楠	東 京 都	都立一橋高校
会 計 委 員	佐々木 祐樹	東 京 都	都立荻窪高校
監事(会計監査)	佐藤 謙吾	東 京 都	都立八王子拓真高校
	緒方 啓二	東 京 都	都立八王子拓真高校
常 任 委 員	鈴木 龍治	愛 知 県	県立刈谷東高等学校
	日下部亮太	千 葉 県	県立船橋高等学校
	池上 晃祐	静 岡 県	県立浜松大平台高等学校
	下鶴 大悟	大 阪 府	大阪府立寝屋川高等学校
	寺岡 浩平	東 京 都	NHK学園高等学校
	刈田耕太郎	神奈川県	市立横浜総合高等学校
	上鶴 翔平	埼 玉 県	県立狭山緑陽高等学校
	小山 優喜	神奈川県	市立横浜総合高等学校

全国高等学校定時制通信制サッカー大会 旅費規程

第1条 この規程は、全国高等学校定時制通信制サッカー大会に係る事業を遂行するために出張等する全国高等学校体育連盟定時制通信制サッカー専門部役員と大会役員等に対し支給する旅費について定める。

第2条 旅費は、交通費、車賃、宿泊費、日当とする。

第3条 旅費の源泉徴収はしない。

第4条 交通費は、県庁所在地から JR 清水駅までの JR 運賃を支給する。

2 大会開催権県から派遣される役員の交通費は、最寄りの JR 駅から JR 清水駅までの JR 運賃を支給する。

第5条 車賃は、大会に係る事業で、バス、タクシー、公務使用を認められた自家用車を利用した場合に、一律1,000円を支給する。

第6条 宿泊費は、一泊11,800円を上限に支給する。

第7条 日当は、一日2,000円を上限に支給する。

第8条 この規程に定めのない事項にあつては、常任委員会によって決定し、全国代表者会議の承認を必要とする。

第9条 この規程の変更は、常任委員会によって決定し、全国代表者会議の承認を必要とする。

(附則)

この規定は、令和8年4月1日より施行する。

全国高等学校定時制通信制サッカー大会 謝金規程

- 第1条 この規程は、全国高等学校定時制通信制サッカー大会に係る事業を遂行するために他の団体、法人に派遣依頼する審判員、交通整理員、医師、看護師等への謝金について定める。
- 第2条 謝金は、交通費と謝礼、昼食代を合わせたものをいう。
- 第3条 他団体から派遣を受けた審判員への謝金は、派遣元の団体が示す規程に沿って審判員に支払う。原則として源泉徴収はしない。
- 第4条 大会会場の維持、管理等に係る交通整理員、清掃員等への謝金は、派遣元の団体が示す規程に沿って、派遣元に支払う。その際、源泉徴収はしない。
- 第5条 医師や看護師等への謝金は、旅費を差し引いた額に対して源泉徴収を行う。
- 第6条 この規程に定めのない事項にあつては、常任委員会によって決定し、全国代表者会議の承認を必要とする。
- 第7条 この規程の変更は、常任委員会によって決定し、全国代表者会議の承認を必要とする。

(附則)

この規定は、令和8年4月1日より施行する。

関係者各位

公益財団法人全国高等学校体育連盟
定時制通信制部サッカー専門部
部 長 井 島 秀 樹
[公印省略]

(公財) 日本サッカー協会への登録について

全国高等学校定時制通信制サッカー大会は平成13年度より、(公財)日本サッカー協会に後援を頂き、補助金や会場(清水ナショナルトレーニングセンター)、機関紙(JFAニュース)への記載、賞状、会長あいさつ文寄稿など、様々な面でご協力を賜ってまいりました。また、皆様もご承知の通り、ここ数年、(公財)JKAからの補助金が減額されてきており、本専門部は財政面・会場面等について、今後はこれまで以上に(公財)日本サッカー協会と連携をしながら大会運営を進めていかなければ、大会そのものの存続も危ぶまれる状況になってきています。

つきましては、全ての都道府県において、各地区予選からの協会登録をお願いしたいと考えています。厳しい経済状況の中で大変な面もあるとは存じますが、この大会を存続させるためにも、よろしくお願い致します。

記

1. 各都道府県の地区予選から協会登録を徹底したい理由

- (1) (公財)JKAからの補助金が年々減額されていて、今後も更なる減額が予想される。そのため、(公財)日本サッカー協会からの補助金が貴重な大会収入源となっているため。
- (2) 現在、試合会場として使用している清水ナショナルトレーニングセンターは、(公財)日本サッカー協会の公式行事を優先してくれるため。
- (3) この大会の存在を、広報誌を通して全国のサッカー関係者に認知してもらうため。

2. (公財)日本サッカー協会との申し合わせ事項

- (1) 定通制サッカー大会に参加するにあたっては、高校生であれば年齢を問わず、2種に登録できる。
- (2) 高体連規定による移籍に関わる出場停止期間はない。ただし、移籍者は7月10日までに登録を完了する。

(お問い合わせ先)

〒192-0919 東京都八王子市台町 3-25-1
東京都立八王子拓真高等学校内
(公財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部サッカー専門部
事務局 後藤 和也
TEL 042-622-7563 FAX 042-622-7564
メールアドレス teitsusoccer@outlook.jp

(別紙)

各都道府県高等学校体育連盟定時制通信制部会
サ ッ カ ー 部 監 督 各 位

(公財) 日本サッカー協会への登録について

今年度の全国高等学校定時制通信制体育大会サッカー大会も例年同様、(公財) 日本サッカー協会に後援を頂けることになりました。昨年度の大会におきましては、大会運営に対する補助金や会場(清水ナショナルトレーニングセンター)、機関紙(JFAニュース)への記載、賞状、会長あいさつ文寄稿など、様々な面でご協力を賜ってまいりました。引き続き今年度も(公財) 日本サッカー協会と連携しながら大会運営を進めてまいります。

そこで、各学校サッカー部のチーム登録及び選手登録を全国高等学校定時制通信制サッカー大会各地区予選開始までに下記の要領で必ず登録していただきますよう、よろしくお願いします。

登録方法

現在、協会登録は(公財) 日本サッカー協会ホームページ「KICKOFFサイト(<http://www.jfa.jp/registration/>)」にて行うことになっています。詳しい登録方法は各都道府県サッカー協会及び、各都道府県高体連定通制サッカー専門部にお問い合わせください。

- ② チーム登録及び個人登録については、必ず各都道府県予選までに完了してください。
- ② 追加登録・移籍については、7月4日までに済ませてください。それ以降の登録選手は全国大会には出場できません。

また、次の点は(公財) 日本サッカー協会との申し合わせ事項です。

- ① 19歳以上の生徒が2種登録(高校生)できるのか
本来ならば認められませんが、様々な年齢層が通学するという定通制の特殊事情から特別に認めていただきました。
- ② 他の社会人チーム等に所属してしまっている
二重登録は認められません。この大会の予選に出場を希望する選手は現在所属しているチームから、高等学校定時制通信制サッカー部へ移籍してください。なお、全日制高体連サッカー専門部の「移籍後半年間は公式戦に出場できない」という規定は適用しませんので、期日までに移籍が完了すれば、この大会の予選に出場できます。疑問な点は勝手に判断せず、各都道府県高体連定通制サッカー専門部に問い合わせてください。二重登録をすると、重たい罰則がかけられます。

※ 手続き上の疑問点は、各都道府県高体連定通制サッカー専門部まで、
システム上の疑問点は、(公財) 日本サッカー協会の「JFA登録サービスデスク」にお問い合わせください。

全国高等学校体育連盟定時制通信制部サッカー専門部規約

第 1 章 総 則

- 第 1 条 名 称 全国高等学校体育連盟定時制通信制部サッカー専門部と称する。(以下専門部称する。)
- 第 2 条 目 的 本専門部は全国高等学校体育連盟定時制通信制部の規約に従い、全国高等学校定時制通信制課程におけるサッカーの健全な発展と生徒相互の親睦を図ることを目的とする。
- 第 3 条 組 織 本サッカー部は全国高等学校体育連盟定時制通信制部の規約に基き、全国の都道府県高等学校体育連盟定時制通信制サッカー部に加盟の学校を以て組織する。
- 第 4 条 事務局 本サッカー部の事務局は専門部会長(以下部会長と称する)又は事務局長所在の学校内に置く。
- 第 5 条 事 業 本サッカー部は第 2 条の目的を達成するために次の事業を行う。
(1)全国高等学校定時制通信制サッカー大会の開催に関する事項の審議並びに執行。
(2)その目的達成に必要な事項。

第 2 章 役 員

- 第 6 条 本サッカー部に次の役員を置く。
(1) 部 長 1 名 (2) 副 部 長 若干名 (3) 委 員 若干名 (4) 事務局長 1 名
(5) 副事務局長 2 名 (6) 顧 問 若干名 (7) 常任委員 若干名 (8) 会 計 2 名
(9) 監 事 2 名 (10) 相 談 役 若干名
- 第 7 条 部長、副部長は委員の推薦により全国高等学校体育連盟定時制通信制部の承認を経て部長之を委嘱する。部長は本サッカー部を代表し会務を統括する。副部長は部長を補佐し、部長の事故ある時はその職務を代行する。
- 第 8 条 委員は全国の各都道府県高等学校体育連盟定時制通信制サッカー部より各 1 名選出される。委員は都道府県を代表し、委員会に出席してその決議権を行使することが出来る。
- 第 9 条 事務局長、副事務局長は部長の推薦による委員会の承認を経て委嘱する。事務局長は本サッカー部の一般業務を処理する。副事務局長は事務局長を補佐し、事務局長の事故ある時はその業務を代行する。
- 第 10 条 顧問は委員会において推薦し、部長之を委嘱する。顧問は重要事項に関し、部長の諮問に応じる。
- 第 11 条 常任委員は委員会において推薦し、部長之を委嘱する。
- 第 12 条 監事は委員会において推薦し、部長之を委嘱する。
- 第 13 条 役員は、常任委員の任期は原則として 2 年とする。但し重任を妨げない。補充によって就任した役員の任期を前任者の残任期間とする。但し、顧問、監事の任期はこれを定めない。

第 3 章 会 議

第 14 条 本サッカー部に次の会議を置く。

- (1) 委員会 (2) 常任委員会

(委 員 会)

第 15 条 委員会は部長が招集し、予算、決算、事業、その他必要事項を審議決定する。定例委員会は 1 月下旬に行われる全国代表者委員会とする。

第 16 条 委員会は委員の 2 分の 1 以上の出席を以って成立し、議決は出席者の過半数を必要とする。但し、委任状は出席と認める。尚、すべての会議は部長が議長となる。

第 17 条 委員会に付議される事項は次のとおりである。

- (1) 事業計画、予算、決算の執行 (2) 役員の選出または推薦
(3) 規約の改正 (4) その他必要と認めた事項

(常任委員会)

第 18 条 常任委員会は部長、副部長、顧問及び常任委員を以って構成する。

第 19 条 常任委員会は必要に応じ部長が召集し、部長または副部長の指名する者が議長となり次の事項を審議し、決定する。

- (1) 委員会から委任された事項に関すること。
(2) 委員会を招集するいとまがない急を要する事項に関すること。
(3) その他、部長が必要と認める事項。

第 4 章 会 計

第 20 条 本サッカー部の経費は各都道府県からの分担金、その他の収入をもってこれにあてる。

第 21 条 本サッカー部の会計は毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

第 22 条 サッカー部の予算、決算は事務局で作成し、監査を受け、委員会の承認を経て全国高等学校体育連盟定時制通信制部委員会の承認を得る。

第 5 章 附 則

第 23 条 本規約は委員会の決議によらなければ変更することができない。

第 24 条 本規約は平成 5 年 1 月 30 日より効力を生ずる。

第 25 条 当分の間、全国高等学校体育連盟定時制通信制部会に加入していない都道府県であっても第 3 条、第 8 条の規定にかかわらず、本サッカー部に加盟し委員を選出することができる。

サッカー専門部規約一部改正

- ①平成 9 年 1 月 24 日(金) 第 2 章 役員 第 6 条 (10) 相談役 若干名を追加
②平成 12 年 1 月 26 日(金) 第 2 章 役員 第 6 条 (5) 副事務局長 1 名を 2 名に変更